

筑紫歯科医師会 平成29年度 筑歯臨床研究会 特別講演会

講師： 清水 藤太 氏（ロサンゼルス開業 UCLA 歯学部クリニカル・インストラクター
日本大学松戸歯学部 客員教授）

テーマ： (1)「最先端エンドの、一般保険診療への導入のヒント」
(2)「エンドにおける正しい診断法」

日時 平成30年2月3日（土） 15：00～18：00（受付開始14：30）

場所 グランドハイアット福岡（キャナルシティ内） 2F サボイII

締切 平成29年12月10日（日）

申込方法 筑紫歯会ホームページから、必要事項を入力の上、筑紫歯科医師会事務局宛てにFAXにて送信下さい。
または下記受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご返送下さい。

HP：<http://chikushida.org/>

申込先/お問合せ先 筑紫歯科医師会事務局 FAX：092-572-6242（TEL：092-572-8211）

受講料： 御1人10,000円（巻萬円は申込と同時に振込み下さい。

振込み完了をもって領収証並びに受け付け完了とさせていただきます。）

振込先 西日本シティ銀行 二日市支店 口座番号 3306513
筑歯臨床研究会 高橋 武利（タカハシ タケトシ）

〈講演趣旨〉

本講演においては、「最先端エンドの一般保険診療への導入のヒント」をテーマに、マイクロスコープ、Ni-Ti ファイル等の最新機器を、コストと時間に配慮していかに効率よく歯科医院に溶け込ませていくか、ということにつき、多くの実例をあげつつ示説したい。

また、2 つめのトピックである「エンドにおける正しい診断法」については、日本ではエンド疾患の分類法として「抜髄根管と感染根管」という診断名が用いられている事にスポットを当てて、その不合理さをひもとき、「では理にかなった実用的かつ正しい診断システムとは？」というテーマにつき、ご説明したい。疾患の分類がしっかりとできていない、という事は結局その疾患を理解できていない、ということであり、日本のエンドをめぐる問題の根源は実はここにあるのである。

当日は、多くの臨床家の奮ってのご参加を期待しています。

筑紫歯科医師会 平成29年度 筑歯臨床研究会 特別講演会 受講申込書(FAX 番号 092-572-6242)	
所属	歯科医師会
氏名	
連絡先	
参加人数	名